

同志社女子大学 日本語日本文学

第二十一号

目 次

野草衣考	吉野政治 (1)
菴枕考	吉野政治 (13)
『古事記』における音注の機能 ——地名起源説話の場合——	天羽志穂 (23)
和歌に於けるアケヌナリ	小林賢章 (33)
『源氏物語』橋姫巻の垣間見を読む	吉海直人 (41)
『源氏物語』における「物越し」考	森田華代 (53)
『伊勢物語女百首』の紹介と翻刻	吉海直人 (65)
	飯塚ひろみ
	家木桃子
	黒川悦子
『屏風土代』を読む ——大江朝綱の漢詩をめぐって——	本間洋一 (81)
天理図書館蔵 『貞和本和漢朗詠集』の訓点をめぐって	稲垣信子 (105)
志賀直哉年譜考 (四) ——明治三十一年から明治三十三年まで——	生井知子 (119)
書評 「ポトナム」、学究歌人の群像	加藤孝男 (127)
彙報・執筆者紹介	(133)

同志社女子大学

日本語日本文学会